

獨協医科大学埼玉医療センター 病院だより

2023.9
39号



● 主な内容 ●

World's Best Hospitals 2023に選出されました	2
日本医療機能評価機構より感謝状をいただきました	2
埼玉医療センター消防訓練（夜間想定）実施	3
禁煙パトロール並びに環境美化活動を実施しております	3
「世界禁煙デー」および「禁煙週間」のお知らせとお願い	4
病院への手紙にお答えいたします	4

World' s Best Hospitals 2023 に選出されました

埼玉医療センター

米国週刊誌「Newsweek」による、世界基準の優良な医療機関を評価したランキング「World' s Best Hospitals 2023」の日本版に当センターが 43 位に選出されました。

World' s Best Hospitals 2023 は、世界中の優れた医療機関を表彰しており、28 ヶ国における病院が対象となっております。なお、以下の3つの基準をもとに評価されております。

- ・ 医療関係者による病院の推薦：8 万人以上の医師、病院経営者、医療従事者を対象に実施した調査
- ・ 利用者満足度：病院に対する利用患者からの満足度を測る調査
- ・ 医療 KPI：患者の安全対策、衛生対策、治療の質などにおける評価

今後も引き続き職員一丸となり、皆さまに信頼される医療機関を目指してまいります。

ランキングの詳細はこちらです。

<https://www.newsweek.com/rankings/worlds-best-hospitals-2023/japan>

日本医療機能評価機構より感謝状をいただきました

当センターは、公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する医療の質向上のための体制整備事業（厚生労働省補助事業）「医療の質可視化プロジェクト」に参加いたしました。

本プロジェクトは、病院の重要なテーマである「医療安全」「感染管理」「ケア」に関連する代表的な質指標の計測を通じ、病院の更なる質向上を目指すオールジャパンの取り組みです。

この度、プロジェクトへの貢献が認められ、日本医療機能評価機構より感謝状をいただきました。

今後も引き続き医療の質向上に取り組み、皆さまに信頼される医療機関を目指してまいります。

感謝状

獨協医科大学
埼玉医療センター 殿

貴殿は日本医療機能評価機構 医療の質向上のための体制整備事業で実施したモデル事業「医療の質可視化プロジェクト」において、多大な貢献をされました

よってここに感謝状を贈り深く感謝の意を表します

次期プロジェクトへの継続参加によるさらなる成果を期待し、引き続きのご協力をお願い申し上げます

2023年4月1日

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療の質向上のための体制整備事業

運営委員会委員長 楠岡 英雄
執行理事 亀田 俊忠

埼玉医療センター消防訓練(夜間想定)実施

埼玉医療センター庶務課

7月21日(金)午後4時30分より、外来棟1階スターボックスを出火元とし、夜間の時間帯で地震に伴う火災を想定した消防訓練を実施いたしました。

今回は、夜間における自衛消防隊(初期消火班・避難誘導班)の役割確認、複数負傷者の避難誘導、負傷者搬送後のトリアージ、暫定災害対策本部を設置し、被災報告書の提出を目的としました。

院内リフォーム後に初めて暫定災害対策本部を設置しての訓練でしたが、特に問題なく実施することが出来ました。また、出火元であるスターボックスのスタッフの方も消火訓練に参加していただくなど有意義な訓練となりました。

訓練終了後の講評では災害対策委員長の松島教授より「今回の結果を踏まえて引き続き災害に対する意識を高めてほしい。」とコメントをいただきました。

11月には大規模災害訓練の実施を予定しており、今後とも自衛消防本部長を中心とし、防災活動に努めていきたいと思っております。



禁煙パトロール並びに 環境美化活動を実施しております

埼玉医療センター庶務課

当センターでは屋内外を問わず『病院敷地内全面禁煙(加熱式タバコ等を含む)』となっております。

これまで患者さんの健康をサポートするという社会的使命から敷地内全面禁煙に対する院内内外への広報活動を行ってまいりましたが、受動喫煙防止対策の一環として月1回、事務系役職者が中心となり、吸い殻のポイ捨てや歩きタバコによる火傷被害などのない安心・安全でクリーンな環境を維持するため、禁煙パトロール並びに環境美化活動を実施しております。

当センターといたしましては、引き続き、来院者・入院患者や職員に対するマナー遵守の呼びかけに加え、ポイ捨てゼロを目指し、効果的な禁煙パトロール等により敷地内全面禁煙の啓発活動を推進していきたいと考えております。



「世界禁煙デー」および「禁煙週間」のお知らせとお願い

埼玉医療センター労働安全衛生委員会

喫煙が健康に与える影響は大きい上、受動喫煙の危険性やニコチンの依存性を踏まえると、喫煙習慣は個人の嗜好にとどまらない健康問題であり、生活習慣病を予防する上で大変重要です。

世界保健機関（WHO）は、5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指した「たばこが健康かに関する活動計画」を開始し、我が国においても、望まない受動喫煙の防止を図るために、健康増進法の一部を改正する法律が令和2年4月に全面施行され、受動喫煙対策をより一層推進していく方針を示しています。

当センターにおいても、敷地内全面禁煙を実施しておりますが、喫煙及び受動喫煙による健康影響等について再認識をし、快適な環境作りに努めてまいります。

病院への手紙にお答えいたします

～令和5年4月号～

* 院内の表示方法について

自動受付機に検査があるため20番へお越しく下さいとあったが、20番が分からない。また診察室の番号を見ても、どこなのか分からない。案内板を作成してほしい。1階の受付にて職員が不在の時は、ボタンを押して呼ぶようになっているが、ボタンの設置に気づけない。

お答えいたします

貴重なご意見ありがとうございます。自動受付機の案内に関しては、文字数の関係等がありますので、検討いたします。また診察室の番号については、診療科が多いため混雑が生じてしまうので、表示板は中待合の中に表示されておりますので、ご確認いただけますと幸いです。1階受付のボタンについては、位置を調整いたしましたので、ご利用下さい。
(外来課)

* e-レンタル料金の支払い方法について

4人部屋でのe-レンタル料金は一括支払い、6人部屋はコンビニ支払いの請求等と、異なる支払方法があったため、患者へ分かるように説明をしてほしい。

お答えいたします

e-レンタル料金の支払い方法は、一律退院後に栄久（株）から患者さん宅（契約者）に郵送するシステムとなっておりますので、入院患者さんに対して契約時の説明を強化していただくよう栄久側へ説明しました。
(入院課)

～令和5年6月号～

*** 入院食について**

入院食が冷めていて美味しくなかった。

お答えいたします

この度はご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。当院では保温食器を多用し、盛り付けから病棟到着まで5～10分以内にて配膳しております。外科系の患者さんですと病床数も多く、更には介助が必要な患者さんもおられることから、何らかの理由によりご当人様への提供が遅れてしまった可能性も考えられますが、当部署といたしましても配膳後速やかに提供できるよう関係部署と協議をしております。
(栄養部)

*** 外来窓口（小児科）の電話が繋がらない件について**

何日も前から予約キャンセルの電話をかけてはいるが、何度電話をしても繋がらない。

お答えいたします

電話対応において「繋がらない」「折り返しが無い」等ご不憫をおかけしたことお詫び申し上げます。電話でのお問い合わせは数多くある中で時間帯での集中、内容によって時間が要することも多々ありますが、何回もかけて頂き繋がらない現実を踏まえあらかじめ「問い合わせが集中している」「折り返しに時間がかかる」「時間外での返答となる」旨を、気遣いをもった言葉及び患者さんの都合も考慮したうえでお伝えするよう意識統一を図っております。
(外来課)

*** 消化器内科・総合患者支援センター（お礼）**

深夜に救急搬送していただき、消化器内科の先生による迅速な処置のおかげで無事回復致しました。高齢なことを考慮してくださって、退院後の相談にも気持ちよく対応していただきありがとうございました。また、ソーシャルワーカーの方にも今後のアドバイスや、リハビリ施設の紹介をいただき感謝しております。ありがとうございました。

*** お礼**

5年に及ぶ経過観察が終了しました。おかげ様で転移、再発も無く良い結果を迎えることができました。細かい疑問、質問にも嫌な顔もせず丁寧に説明していただき、本当にありがとうございました。今後も健康に気を配り、元気に過ごしてまいります。先生、看護師さんをはじめ、職員の皆様、大変お忙しいと思いますが、お体ご自愛の上、お仕事お励み下さい。

